

週刊新社会

9月5日



2017年号外
野田市版

振替 00140-0-149727 1ヵ月 600円 1部 150円 41円
http://www.sinsyakai.or.jp/
発行所：新社会党 E-mail/honbu@sinsyakai.or.jp

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-10 三辰工業ビル3F Tel. 03-6380-9960 Fax. 03-6380-9963

8日・金から本格的に
議会が開催されます。

9月議会開会

昨年度の決算から来年度の予算へ

1日に9月議会が始まり、一般議案4件、補正予算6件、決算認定8件の市長提案議案が上程された。市民からの請願と陳情は5件である。

なお、議案3号のいちいのホールの空調設備改修工事請負契約（契約金額2億6767万8千円、1者応札、落札率96.9%）は、資材調達に時間がかかるため、先議とされ全会一致で可決した。

老朽化のための全面改修で、来年7月3日を期限として工事に入るが、フロアごとに工事がなされ、冬場の暖房は、工事中はエアコンとはいかないので移動式の暖房装置が配置される。また、一時的に閉鎖される施設ができるが、その場合は代替施設で対応する計画。また、高圧受変電施設改修の際に

3日間停電のため全面閉館される。

なお、当然ながら個別空調も取り入れるなど効率化するため、現在の空調より導入コスト、ランニングコストとも大きく下がる見込みである。

請願と陳情

市民提出の請願と陳情は下記の通り。

請願3号 住宅リフォーム助成制度の創設を求める請願

陳情5号 保育課保育係と相談、審査請求を依頼した件に関する陳情

陳情6号 住民の健康増進と2020東京オリンピック・パラリンピックに向けて受動喫煙防止条例の早期制定を求める陳情

陳情8号 野田市コミュニティバス検討専門委員を廃止し野田市コミュニティバス運用審議会（仮称）を設置することを求める陳情

表1 9月議会日程

1日・金	本会議（開会）	会期の決定、議案上程、市政一般報告
8日・金	本会議	議案質疑、委員会付託
11日・月	本会議	一般質問
12日・火		
13日・水		
14日・木	総務委 環経委	議案等の審査
15日・金	文福委 建設委	
19日・火	決算審査特別委員会	平成28年度各会計決算の審査
20日・水		
21日・木		
26日・火	本会議（閉会）	委員長報告、質疑、討論、採決

（いずれも午前10時から、委員会の同日2番目は午後1時から。なお、19日の決算委は午前中の現場視察後午後1時から審査）

陳情9号 国民健康保険税の引き下げを求める陳情

なお、陳情7号とされたものは個人的な争いであり議会の審議になじまないとして、審査しないだけでなく、陳情書も配布されないことになった。

表2 一般質問順位表

日程	順位	氏名	会派
11日 月	1	古橋敏夫	政清会
	2	西村福也	公明党
	3	滝本恵一	民進連合
	4	織田真理	日本共産党
	5	長南博邦	新社会党
12日 火	6	船橋繁雄	みん清ク
	7	小室美枝子	市民ネット
	8	栗原基起	新しい風
	9	谷口早苗	無所属の会
	10	邑楽 等	政清会
13日 水	11	小椋直樹	民進連合
	12	星野幸治	日本共産党
	13	木名瀬宣人	政清会
	14	竹内美穂	政清会

弾道ミサイル発射抗議文は一方的認識

1日の議会運営委員会において、議長名で弾道ミサイル発射に対して朝鮮民主主義人民共和国の金正恩国務委員長に対して抗議文が送られることが決まった。

もちろん、ミサイル実験は遺憾なことだが、内容が一方的であり、同国を抹殺するかのよう恫喝する米韓合同軍事演習（日本からも2

機のF15が参加）こそが緊張を生み出しているという認識がない抗議文であった。一方的な決めつけは事態をこじらせるだけだ。なお、おさなみ議員は議運メンバーではないので質問しかできなかった。

また、市もこれに同調して一緒に抗議文を送ることが表明された。

おさなみ議員の一般質問は 6 項目 国保広域化や民間事業者との連携等

おさなみ議員の一般質問は以下のとおり。

1 国民健康保険の広域化について、現在の進捗状況とそれを踏まえて国保税やサービスの動向、そして市の財政に及ぼす影響をたずねます。

2 行政のパートナーとなる民間事業者との連携と支援について、とりわけ制度変更が目まぐるしい介護と保育に関して民間事業者に対する情報提供などが不十分、不親切ではないのかとの立場で質問する。

3 鉄道政策については地下鉄 8 号線延伸事業の新たな調査が始まるが、埼玉県内自治体が盛り上がり、延伸可能性が低い中でムダ金になりはしないかとの懸念がつきまとう。そのこともあり、これまで期成同盟会等に投じた市の費用について聞くとともに、積み立てが止まっている鉄道建設基金の積み立て再開の見通しを聞く。

4 学力向上策については茨木市教育委員会調査の知見を踏まえて、教育のあり方を問うもの。あわせて今年次全国学力・学習状況調査結果や、「学力」向上のための計画・実行・評価・改善という P D C A サイクルをどう実行しているのかを聞く。

そして何といっても教育は人の手によるものなので教員の加配の考え方についてもたずねます。

5 道徳教育については来年度から小学校、再来年度からは中学校で教科として取り組まれるが、ともすれば太平洋戦争を反省しない「愛国心教育」との懸念があり、道徳教育を始めるにあたっての認識等について聞く。

6 教員の勤務時間管理については中教審の特別部会が先月緊急提言を出したので、野田市が進めている教員の長時間勤務対策との関係で質問する。

おさなみ議員の一般質問はおそらく 11 日午後 3 時前後から始まると思われる。

朝鮮国が核実験 チキンレースで破滅を危惧

朝鮮国がまたもや核実験を行いました。核兵器をなくそう、二度と核の被害を繰り返させないと願っている私にとって非常に遺憾に思います。また 2 回連続でこのような米朝間のチキンレースに陥っていることを危惧する投稿をするのも残念です。

ただ、核の傘で「守られ」、国連

の核兵器禁止条約に反対する安倍自公政権は朝鮮国を批判する資格はないと思います。そしてこれまで「対話と圧力」といいつつ、圧力一辺倒で外交能力のない日本政府はここに至らしめたことを猛省しなければならないと考えます。

国民に不安を与える一方、その陰でほくそ笑んでいる軍需産業の存在も看過できません。

一日も早く朝鮮戦争を最終的に終わらせるために、休戦協定のままの状態から平和協定に米朝は進まなくては始まりません。日朝間も冷静に日朝平壤宣言に立ち返る必要があります。これらを許そうとしない日米の勢力を一掃しなければ、わたしたちは一触即発の危機から逃れることができません。

4 日付おさなみ議員のフェイスブックから

ソウル市調査時、韓国国会議事堂の前で記念撮影。報告集を作成中で今月 24 日(日)文京区民会館で午後 6 時から報告集会を開催(参加費は報告書込みで 500 円)。お待ちしております。なお、今週号本紙 2 頁に医療特区関係の報告が掲載されています。

